

2018年2月11日

2017年度経済学部学生奨学論文の審査結果について

経済学部長
代田 純

学生奨学論文委員会委員長
渡邊 恵一

2017年度経済学部学生奨学論文の応募論文は計15編でした。厳正な審査を行い、以下のような結果となりました。

【審査結果】

1. 特選

該当なし

2. 入選

宇都宮つき（現3）・持田美由香（現3）
「子供の貧困と奨学金制度」

3. 佳作（順不同）

①喜多村智輝（経4）

「ナチ期ドイツの経済体制ーシャハトの金融政策と日本におけるその受容ー」

②伊藤 駿（商4）

「第二次世界大戦期のアメリカ合衆国における女性労働者ー航空機産業にみる生産体制と「女性らしさ」ー」

③川岸知史（商3）・田中夕風（経3）・川野瑞生（現3）

「日本の長期停滞と現代資本主義」

④嘉本貴裕（商3）・相田周平（商3）・須田あさか（経3）

「英国のEU離脱と移民問題ー格差の拡大は移民問題にどのように影響したかー」

⑤嵐山孝佑（経4）

「中山間地域におけるメイカーズ創出モデルー静岡県浜松市天竜区春野町を事例にー」

⑥櫻井真純（現 4）

「18世紀のネイポップ再考ーイギリスの階級社会との関係からー」

入選となった論文には賞状と副賞を、佳作となった論文には賞状を、以下の要領でお渡しします。

○4年生：卒業式当日に卒業証書の授与会場でお渡しします。

卒業式を欠席する方は、3月16日（金）までに学部事務室へお知らせください。

学部事務室 電話：03（3418）9343

○3年生：次年度4月のゼミの時間に指導教員を通じてお渡しします。

以上